



第1回 名大サイエンスカフェ 「サイエンス花見—タンポポ戦争の現場を見よう」



いい季節になりましたので、花見をしましょう・・・といっても、タンポポの花見です。そして、のんきな花見とは少し違う、タンポポ戦争の花見です。

日本に昔からあるタンポポは、外来のタンポポに駆逐されつつあると言われています。でも、なぜ駆逐されつつあるのか、そのメカニズムはよくわかっていません。ところが、最近このメカニズムを説明する新しい理論ができました。そしてこの理論は、タンポポのみならず、さまざまな生物の分布や進化の鍵を握る理論かもしれません。

今回のサイエンスカフェでは、みんなで名大内のタンポポ戦争の現場を調べましょう。そして、この戦争の鍵を握る新しい理論「繁殖干涉」について話しましょう。



日時：2010年4月9日（金）15時から17時半ごろまで（雨天決行）

集合場所：Craig's Café（名古屋大学理学部E館1F）

* 事前予約の必要はありません

話題提供：西田佐知子さん（名古屋大学博物館）

参加費：無料（でも、飲み物を買ってね）

大まかなスケジュール

15時～15時半：Craig's Caféでタンポポ戦争の話

15時半～16時半：タンポポ戦争の現場調べ（みんなで手分けして在来・外来タンポポを探します）

16時半～17時半：タンポポ戦争の結果報告と「繁殖干涉」について話合い



→名大サイエンスカフェに関する連絡先：大場裕一（名古屋大生命農学）052-789-4280

